

国民年金保険料の免除制度

詳細

苫小牧年金事務所 TEL(36)6135
 市国保課 TEL(32)6429

所得が少ないときや失業などにより保険料を納めることができない場合には、免除(全額・一部)申請、若年者(30歳未満)納付猶予申請、学生納付特例申請があり、申請月の2年1カ月前の月分までさかのぼって申請できます
 「納付・全額免除・一部免除・納付猶予」と「未納」の違い

	納付	全額免除	一部免除	若年者納付猶予(学生納付特例)	未納
老齢・障害・遺族基礎年金の受給資格期間に...	含まれる	含まれる	含まれる(注2)	含まれる	含まれない
老齢基礎年金額の計算に...	含まれる	含まれる(注1)	含まれる(注1、2)	含まれない	含まれない

注1 保険料を納めた場合と比べて、受け取る年金額が少なくなります
 注2 免除の減額後の保険料を納めないと「未納」と同等の扱いとなります

霊園分譲区画の使用者を募集

詳細環境生活課 TEL(32)6331

対2年以内に墓石か塔婆を建てでき、現在市営墓地を使用していない市民で世帯主の方
 ¥4㎡||23万2千円 6㎡||34万8千円
 申請料金と本籍記載の世帯全員の住民票1通を持参の上環境生活課 TEL(32)6333

苫小牧市賃貸住宅建設補助金の募集

中心市街地のにぎわいを創出するために、まちなかに賃貸住宅を建設する者に対して、

市民の消費生活の安定および向上を図る施策について審議する委員を募集します
 定2人

苫小牧市消費生活審議会委員の募集

合わせください
 があるため、必ず事前に問い合わせください
 TEL(32)6062 ※予算に限り

その費用の一部を助成します
 補助金住戸一戸当たり100万円(予算1億5千万円)
 申請5月1日(金)から10月16日(金)までに、まちづくり推進課(HPからダウンロード可)で配布の要綱を参照し、申請書を直接 まちづくり推進課

任期6月1日から2年間

応募資格市内在住の18歳以上の方(高校生、市議会議員、常勤の市職員を除く)
 会議の回数年1~2回

報酬会議1回につき6千100円

申請5月13日(水)までに、郵便番号、住所、氏名、性別、年齢、電話番号、応募の動機(400字程度)、市の審議会などの委員または消費生活に係る調査員・モニターなどの経験のある方はその名称と期間を記入(様式自由)し、直接または郵送(必着)、Eメールで

〒053-0021 若草町3-1-8 安全安心生活課 TEL(32)6304 E-mail: anzen@city.tomakomai.hokkaido.jp

ハスカップフリーマーケット出店者募集

募集区画 220区画||一人・一世帯につき1区画(4m×8m) ※応募者多数の場合抽選

参加資格 専門の業者・未成年以外の方 ※同一人・同世帯の重複申し込みは不可
 出品物 家庭で不用になった生活用品(飲食物、動物、危険物などを除く)

¥千円 申し込み時納入 ※当日、雨天中止や未出店の場合でも返金しません
 日所申 5月23日(土) 10時30分(10時から整理券を配布) 労働福祉センター

開催概要 6月28日(日) 10時から

雨天時は7月5日(日)に延期
 詳実行委員会 TEL050-1370-211703 市安全安心生活課 TEL(32)6306

不用品はダイヤル交換市に

対譲り受ける場合は、仲介成立時に取りに行ける方 ※専業の方は除く

登録品 一般生活用品(金曜日の北海道新聞朝刊と土曜日の苫小牧民報に掲載) ※対象外||金券・商品券・動物・植物・飲食物・自動車・バイク・携帯電話・著作権を伴う商品・販売法に違反する商品など
 仲介担当者から希望者に電話仲介(希望者複数の場合は月曜日に抽選)
 登録平日10時~12時(それ以外は留守番電話) 不用品ダイヤル交換市 TEL(34)5060
 詳安全安心生活課 TEL(32)6306

広告